

市政に関する

一般質問 要旨

第1回定例会では、16名の議員が質問を行いました。質問は、インターネット上で録画をご覧ください。

YouTube 多摩市議会  で検索してください。



各議員の動画は
こちらから



多摩市議会会議録
検索システム



藤条たかゆき (日本維新の会)

市長施政方針について

- 問 財政調整基金からも大きく切り崩しての予算編成となったが、以降もこうした状況が続くようでは、構造的な予算の組み替えを行っていく必要にも迫られてくるだろう。本予算編成の主な考え方・方針を伺う。
- 答 市民生活に影響を及ぼさない配慮と、総合計画への歩みも止めず、将来への投資にも取り組んでまいりたい。
- 問 多摩市民の大きな関心事となっているのが日医大多摩永山病院の建替え問題だ。建替え断念という通知後も、先方とは定期的な協議の場などは設けているのか。
- 答 日医大側と直接、移転・建替えに向けた協議の場は設けられていないが、協議再開が叶うよう対応していく。
- 問 自動運転バス等、移動モビリティの実証実験も市内で実施され、移動不便・交通空白地域の解消に向けた公共交通の再編・再構築に対する意欲も感じ取れた。実験としては多くの実績がある本市であるが、社会実装に向けた今後の取組みと実現可能性について伺う。
- 答 レベル4の運行までには、数年単位の期間がかかる。



折戸小夜子 (多摩の風)

- 1.日米地位協定の抜本的な見直しを
- 2.気候非常事態での自然災害に備える

- 問 日米地位協定は1960年に日米間で締結以降一度も改定されていない。相次ぐ米兵の性犯罪や米軍機の昼夜間飛行で爆音被害など市民生活に深刻な被害が続いている。共同通信の調査では全国47都道府県中の33都道府県が、協定の改定が必要と回答。この機を逃さずに全国市長会から国に対して協定の抜本の見直しの決議を挙げる対応を阿部市長から発信していただきたい。見解を伺う。
- 答 全国市長会はもとより、東京都市長会とも連携し、必要な場面で声をあげて、粘り強く働きかけていく。
- 問 ニュータウン地区の遊歩道の側溝は約80%が詰まっている。線状降水水帯などに対応するための総点検が必要だと考えるがいかがか。
- 答 多摩市道路整備計画の改定で道路と公園の業務を包括した維持管理の方法を検討する。
- 問 南豊ヶ丘フィールド敷地内の西側の樹木の立ち枯れは異常な景観だ。強風で樹枝の落下が想定されるが対応を伺う。
- 答 維持管理を行っている一般社団法人東京グリーンスポーツリンクが安全面を配慮し、危険性のある樹木を伐採する。



▲南豊ヶ丘フィールド内の枯れ木



石山ひろあき (自民党)

聖蹟桜ヶ丘駅周辺における活性化について

- 問 以前も質問した聖蹟桜ヶ丘駅からせいせきカワマチまでの誘導サインの整備について状況を伺う。
- 答 非常に重要だと考えている。聖蹟Uロード周辺の既存の標識につけることを想定して早期に実施していく。
- 問 一ノ宮公園近くの鉄道高架下は非常に暗く、市もパネルで対策していたが、風でパネルが飛んでなくなっている。違う形で注意看板を考えているか伺う。
- 答 エリアマネジメント団体の意見を聞き対応する。
- 問 マンション建設が進み子どもが増え、保育園の待機児童や居住する小学校の学区変更など問題はないか伺う。
- 答 マンション事業者の協力のもと令和12年度まで情報収集している。現段階では施設的に対応できる範囲であり、推移を確認している。
- 問 今後、市財政を考えた上でも聖蹟桜ヶ丘エリアマネジメントを国や民間機構から各種補助や融資、税制特例が申請できる都市再生推進法人に指定を検討しているか伺う。
- 答 制度の研究をし公民連携に基づく街づくりが推進していくよう法人指定に向け前向きに検討していく。



▲風で剥がれた注意喚起パネル